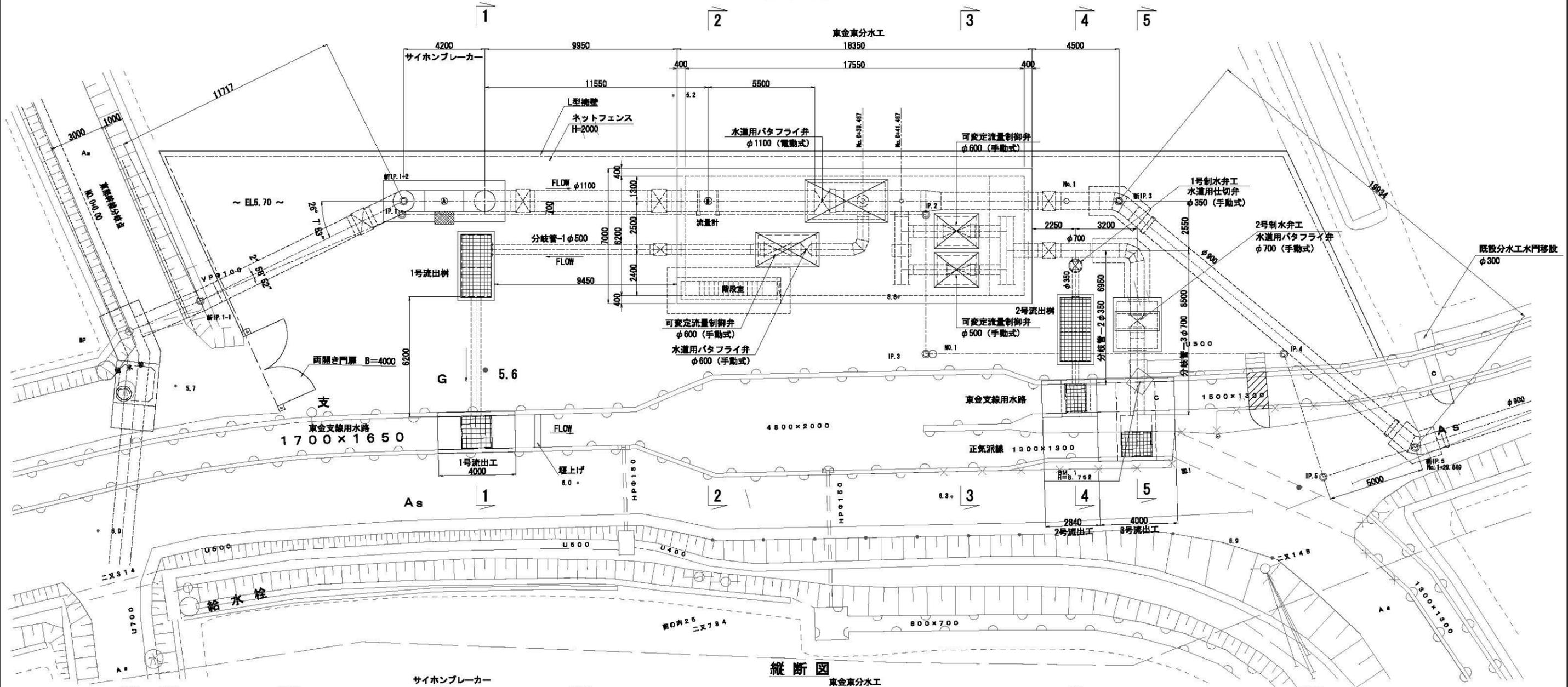




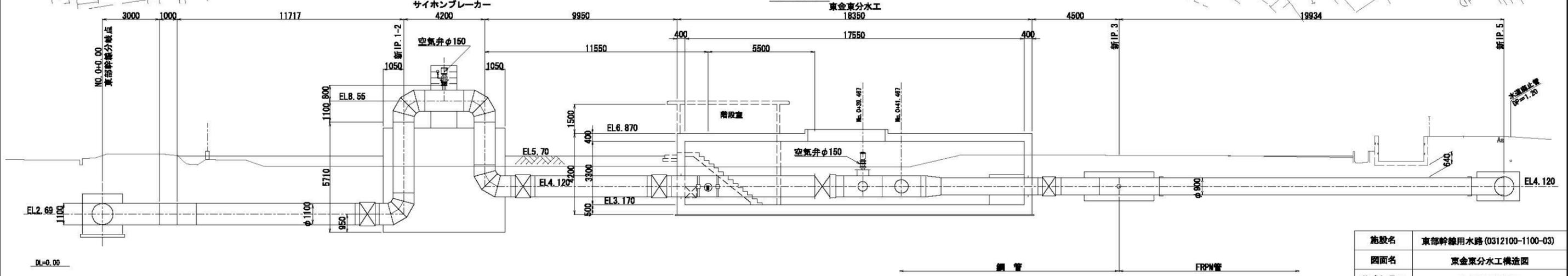
# 東金東分水工構造図

平面図

S=1:100



縦断図

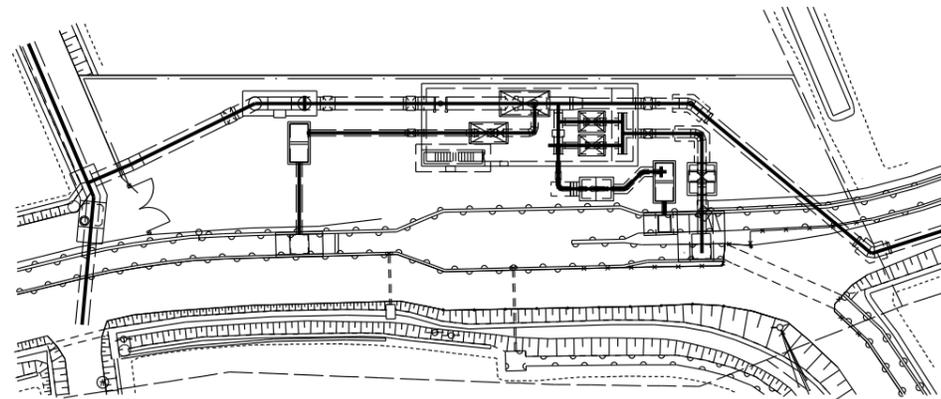


施設名	東部幹線用水路(0312100-1100-03)
図面名	東金東分水工構造図
作成年月日	平成25年3月25日
縮尺	図示 図面番号 8-24/149
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所

分水工番号		<b>東金東分水工</b>		路線名	東部幹線用水路	緯度	35° 33' 54.18"	
				関連事業名		経度	140° 24' 11.76"	
国営 受益面積 (ha)	水田	1,060	国営 計画流量 (m³/S)	計	最大流量	施設容量	分水工付近 標高(m)	地盤高 管中心高
	畑	430					2.01	2.01
概要		計		2.01		2.01		国営幹線 水位(m)
								静水位 動水位

分水工は県営東金支線水路正気派線分水工に隣接しサイホンブレイカーが目印となる。  
 県営東金支線水路及び同支線正気派線水路と新たに造成した県営東金東支線水路への分水工機能を有している。

### 平面図



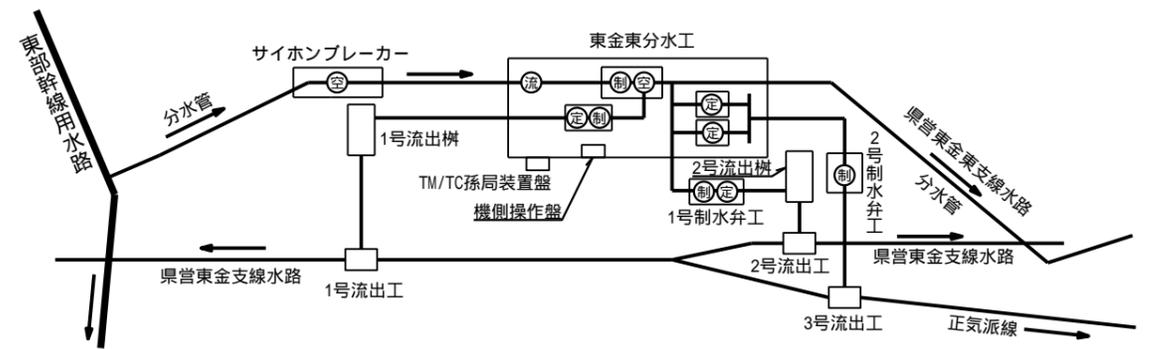
孫局  
 東金東分水工の制水弁(主弁)はここから操作。  
 流量表示盤も併設されている。



分水工番号		<b>東金東分水工</b>		路線名	東部幹線用水路	緯度	35° 33' 54.18"	
				関連事業名		経度	140° 24' 11.76"	

説明図

### 管理施設・配管・模式図

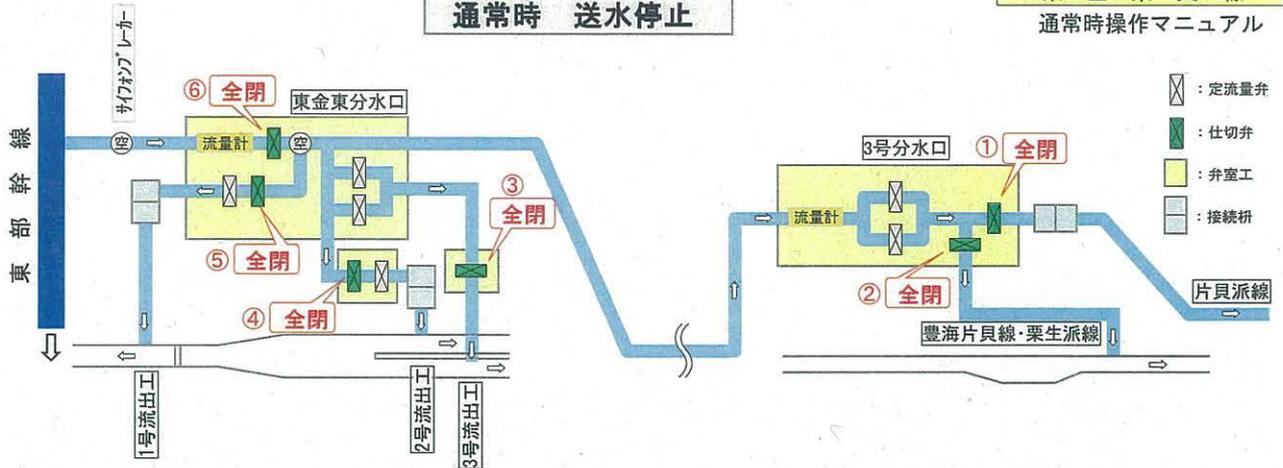


凡 例	
空 気 弁	⊙
制 水 弁	⊙
流 量 計	⊙
定 流 量 弁	⊙

【制水弁について】  
 東金東分水工分水管の主弁は、電動バタフライバルブであり、第2揚水機場中央管理所からの遠隔操作で全閉・全開が可能のほか、現地孫局からも操作可能である。  
 その他の制水弁（副弁含）は仕切弁で、全て上部にハンドル（開は時計回り）が設置されているタイプ。

全閉操作時、全閉からの開操作時の操作手順は別紙操作マニュアルを参照のこと。

通常時 送水停止

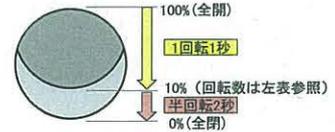


《注意》  
 ・下流の分水工から順番に閉鎖(①→⑤)し、最後に⑥を閉鎖。全閉操作は下表の要領で閉鎖すること。  
 特に、閉じ終りの10%開度以下(「シュー」という音で確認)は、更に注意して下さい。  
 ・定流量弁 は操作しないこと。

操作手順と要領

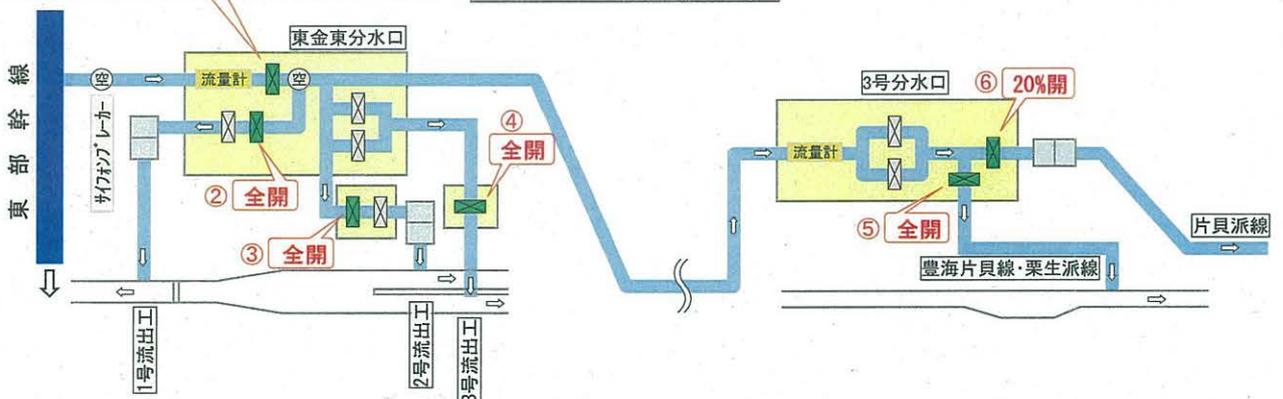
上図の番号	総回転数	開操作 (最短時間であり、これよりゆっくり操作する)
①	162	1回転1秒
②	35	31回転(10%)まで1回転1秒、以降半回転2秒
③	37	33回転(10%)まで1回転1秒、以降半回転2秒
④	15	13回転(10%)まで1回転1秒、以降半回転2秒
⑤	30	27回転(10%)まで1回転1秒、以降半回転2秒
⑥	600	電動(手動の場合、1回転1秒)

バルブ閉鎖要領



- ①  
 ・開操作し0.2m3/sで停止。(流量計で確認)  
 ・満水確認後全開。  
 (定流量弁上流圧力計で確認)

通常時 送水開始

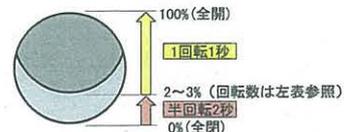


《注意》  
 ・開始は2~3%開度(「シュー」→「ジョー」という音の変化で確認)で一旦停止し、満流を確認して下さい。  
 ・⑤より先に⑥を開けると、下流水槽で溢れるので、⑤⇒⑥の順は厳守する。  
 ・⑥の開度は、下流水槽の刃形堰により流量を確認しながら最終調整する。  
 ・定流量弁 は操作しないこと。

操作手順と要領

上図の番号	総回転数	開操作 (最短時間であり、これよりゆっくり操作する)
①	600	電動(手動の場合、1回転1秒)
②	30	4秒で1回転開け、満水確認後に1回転1秒
③	15	2秒で1/2回転開け、満水確認後に1回転1秒
④	37	4秒で1回転開け、満水確認後に1回転1秒
⑤	35	4秒で1回転開け、満水確認後に1回転1秒
⑥	162	1回転1秒

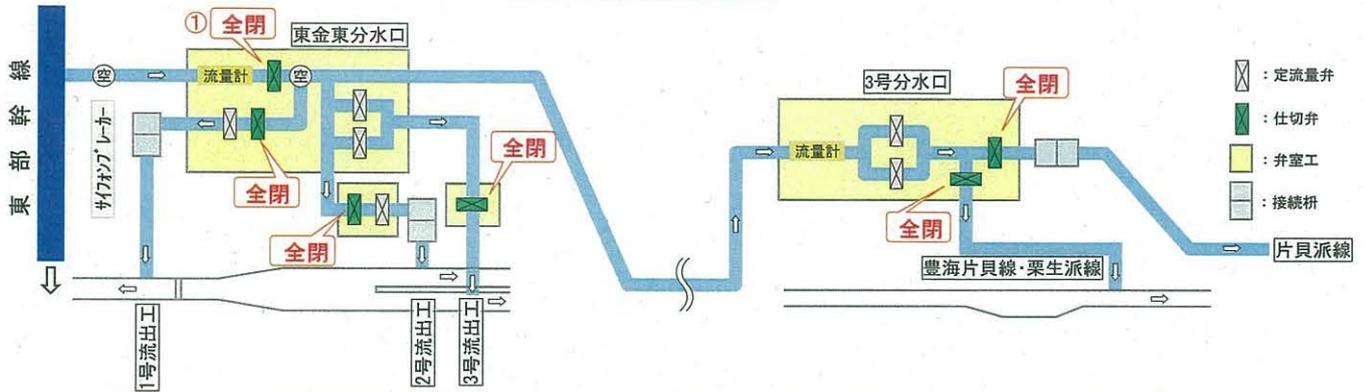
バルブ開放要領



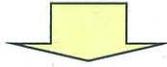
### 3号機場停止時の操作方式

機場停止・幹線圧力低下  
↓ (幹線圧力安定後)  
**緊急停止** の手順  
↓ (幹線充水完了後)  
**緊急停止後の復旧** の手順

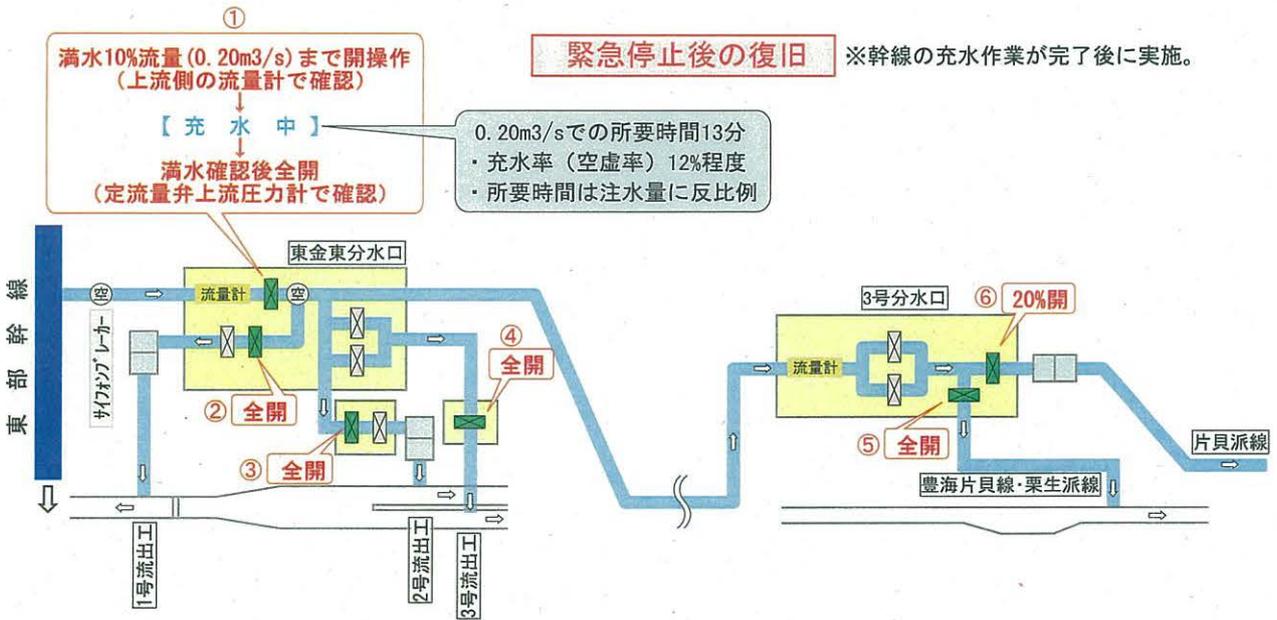
### 緊急停止



《注意》  
 ・ 先ず①を閉鎖。支線管内水が安定した後、分水口仕切弁を全閉する。①以外は順不同で閉鎖して良い。  
 ・ ①は電動閉鎖して良いが、手動で閉鎖する場合は1回転1秒を目安とする。他の閉鎖速度も同様である。  
 ・ 定流量弁は操作しないこと。



### 緊急停止後の復旧 ※幹線の充水作業が完了後に実施。



《注意》  
 ・ 開始は2~3%開度(「シュー」→「ジョー」という音の変化で確認)で一旦停止し、満流を確認して下さい。  
 ・ ⑤より先に⑥を開けると、下流水槽で溢れるので、⑤⇒⑥の順は厳守する。  
 ・ ⑥の開度は、下流水槽の刃形堰により流量を確認しながら最終調整する。  
 ・ 定流量弁は操作しないこと。

### 操作手順と要領

上図の番号	総回転数	開操作 (最短時間であり、これよりゆっくり操作する)
①	600	電動(手動の場合、1回転1秒)
②	30	4秒で1回転開け、満水確認後に1回転1秒
③	15	2秒で1/2回転開け、満水確認後に1回転1秒
④	37	4秒で1回転開け、満水確認後に1回転1秒
⑤	35	4秒で1回転開け、満水確認後に1回転1秒
⑥	162	1回転1秒

### バルブ開放要領

